

付録-1 対策優先度設定の基本的な考え方

1 対策優先度の評価基準

安定度調査結果と防災カルテ点検結果から、道路被災の危険性、路線の重要度、地形・地質の要因に配点した<表 9-1>を用いて採点を行う。

表 9-1 対策優先度配点表

大項目	評価の重要度	項目	細目	配点	対応帳票
道路被災の危険性	1	点検評価 ※1	要対策	2	箇所別記録表 ※5
			カルテ対応	1	
			対策不要	0	
	2	被災ランク ※2	ランク 1	3	防災カルテ点検 (様式 A) ※7
			ランク 2	2	
			ランク 3	1	
			対策不要	0	
	3	変位の進行	あり	2	防災カルテ点検 (様式 C) ※8
			不明(新規着目点の設定含む)	1	
なし			0		
路線の重要度	4	緊急輸送道路 ※3	第一次	3	箇所別記録表 ※5
			第二次	2	
			第三次	1	
			非該当	0	
	5	バス路線または通学路	該当	1	箇所別記録表 ※5
			非該当	0	
	6	整備優先度	国道	3	箇所別記録表 ※5
県道・主要地方道			2		
市道			1		
7	交通量	—	交通量	箇所別記録表 ※5	
地形・地質要因(素因)	8	事前通行規制区間に該当	該当	1	箇所別記録表 ※5
			非該当	0	
	9	地震時の安定性 (落石・崩壊)	不安定	1	安定度調査表 ※6
			安定	0	
			盛土周辺の状況、横断配水管への集水地から流入する沢水の状況(盛土)	チェックあり	
		チェックなし	0		
		点検項目が落石・崩壊、盛土以外	—	0	
安定度調査	10	安定度調査評点(100点換算) ※4	—	評点	箇所別記録表 ※5

※1 安定度調査の総合評価（付録-1 参照）

細目名称	安定度調査の評価内容	内容
要対策	対策が必要と判断される	災害に至る可能性のある要因が、明らかに認められる箇所
カルテ対応	防災カルテを作成し対応する	将来的には対策が必要となる場合が想定されるものの、当面「防災カルテ」による監視等で管理していく箇所
対策不要	特に新たな対応を必要としない	災害の要因となるものが発見されず、特に新たな対応を必要としない箇所

※2 防災カルテ点検の被災ランク（付録-2 参照）

細目名称	ランク	内容
ランク 1	1	交通が遮断され、復旧に長時間を要する
ランク 2	2	交通が短時間遮断される
ランク 3	3	道路に対しては被災なし、または早急に復旧が可能

※3 緊急輸送道路の整備区分

細目名称	内容
第 1 次	広域ネットワークの骨格となる高規格幹線道路及び第 1 次防災拠点を相互に連絡する路線
第 2 次	第 1 次緊急輸送道路と第 2 次防災拠点を連絡する路線
第 3 次	第 1 次緊急輸送道路、第 2 次緊急輸送道路と第 3 次防災拠点を連絡する路線

※4 安定度調査の配点

点検項目	コード	満点	換算係数
落石・崩壊	A	100	1.00
岩盤崩壊	B	126	0.79
地すべり	C	100	1.00
土石流	E	100	1.00
盛土	F	100	1.00
擁壁	G	120	0.83

※5 箇所別記録表

様式-2 箇所別記録表(落石・崩壊)

6 整備優先度

8 事前通行規制区間

7 交通量

5 バス路線

4 緊急輸送道路

1 点検評価

10 安定度調査点

※6 安定度調査表

様式-7 安定度調査表(落石・崩壊)

様式-12 安定度調査表(盛土)

9 地震時の安定性、盛土周辺の状況、横断排水管の状況

※7 防災カルテ点検（様式 A）

防災カルテ様式 A（落石・崩壊）

施設管理部署名 <input type="text"/> 点検年度 <input type="text"/> 点検月 <input type="text"/> 点検日 <input type="text"/> 点検者 <input type="text"/> 点検時間 <input type="text"/>		所在地 <input type="text"/> 施設種別 <input type="text"/>	
点検対象施設名 <input type="text"/> 点検対象箇所 <input type="text"/>		点検結果 <input type="text"/>	

点検項目 (点検箇所)		点検結果	
点検項目 (点検箇所)	点検結果		
2 被災ランク			

※8 防災カルテ点検（様式 C）

防災カルテ様式 C（落石・崩壊）

施設管理部署名 <input type="text"/> 点検年度 <input type="text"/> 点検月 <input type="text"/> 点検日 <input type="text"/> 点検者 <input type="text"/> 点検時間 <input type="text"/>		所在地 <input type="text"/> 施設種別 <input type="text"/>	
点検対象施設名 <input type="text"/> 点検対象箇所 <input type="text"/>		点検結果 <input type="text"/>	

3 変位の進行

変位箇所	変位方向	変位量	変位速度	変位原因	変位対策
崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所
落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所
崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所
落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所
崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所	崩壊箇所
落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所	落石箇所

点検結果の概要 (落石・崩壊)

点検結果の詳細 (落石・崩壊)

点検結果の経過 (落石・崩壊)

点検結果の対策 (落石・崩壊)

2 対策優先度の設定

採点を行った箇所について、対策優先度を設定するため<表 10-1>のとおり数値化を行う。数値化を行った後、<表 10-2>のとおり並び替えを行う。

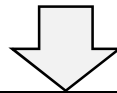
なお、対策優先度の並び替えは、最新の点検結果を反映した上で毎年度実施するものとする。

<表 10-1> 対策優先度の数値化

大項目	道路被災の危険性			路線の重要度				地形・地質要因		安定度調査
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
評価の重要度										
項目	点検評価	被災ランク	変位の進行	緊急輸送道路	バス路線・通学路	路線の整備優先度	交通量 ※1	事前通行規制	地震時の安定性等	安定度調査評点 ※2

※1 平日 12 時間/台とする。

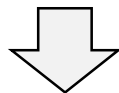
※2 100 点換算とする。



数値化(例)	2	1	1	0	1	1	000500	0	1	039
※3	要対策	ランク 3	不明	非該当	該当	国道	交通量 (台)	非該当	不安定	評点 (点)

※3 ・各項目について桁数を固定して合計する。

・項目の左方ほど重要度が高いため、降順が危険度順を示す。



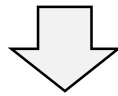
対策優先度の数値化 (例)

21101100050001086

①要素の抽出

安定度調査、防災カルテ点検などで得た情報から、対策優先度の要素を抽出する。

点検項目	基礎情報		道路被災の危険性			路線の重要度			地形・地質要因(素因)		安定度調査 評点	
	路線名	施設管理番号	点検評価	被災ランク	変位の進行	緊急輸送路	バス路線・通学路	路線の整備優先度	交通量(平日12h)	事前通行規制		地震時の安定性等
A	安佐南区1区156号線	1156A001	要対策	ランク3	不明	非該当	該当	市道	200	非該当	不安定	77
A	安佐南区1区156号線	1156A002	要対策	ランク3	不明	非該当	該当	市道	200	非該当	不安定	72
G	南2区43号線	2043G002	要対策	ランク2	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	非該当	110
A	南2区58号線	2058A001	要対策	ランク2	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	不安定	67
A	南2区58号線	2058A003	要対策	ランク3	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	安定	44
A	南2区106号線	2106A001	対策不要	ランク3	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	安定	0
A	南2区132号線	2132A001	カルテ対応	ランク3	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	安定	33
A	安佐南区2区439号線	2439A001	要対策	ランク3	不明	非該当	該当	市道	100	非該当	不安定	74
G	安佐南2区447号線	2447G001	カルテ対応	ランク2	あり	非該当	該当	市道	500	非該当	非該当	95
A	安佐南区2区533号線	2533A001	要対策	ランク2	不明	非該当	該当	市道	500	非該当	不安定	86
A	安佐南2区545号線	2545A001	要対策	ランク3	不明	非該当	該当	市道	500	非該当	不安定	78
A	南3区192号線	3192A001	要対策	ランク3	不明	非該当	非該当	市道	100	非該当	不安定	55
A	安佐南3区281号線	3281A001	要対策	ランク3	不明	非該当	該当	市道	100	非該当	不安定	79
G	南3区中広宇品線	3E05G001	対策不要	ランク2	不明	非該当	該当	市道	17500	非該当	非該当	5



②対策優先度の数値化

〈表 9-1〉の配点を基に〈表 10-1〉で数値化を行い、対策優先度の要素として付加する。

対策優先度の数値	基礎情報		道路被災の危険性			路線の重要度			地形・地質要因(素因)		安定度調査 評点 (100点換算)		
	点検項目	路線名	施設管理番号	点検評価	被災ランク	変位の進行	緊急輸送路	バス路線・通学路	路線の整備優先度	交通量(平日12h)		事前通行規制	地震時の安定性等
21101100020001077	A	安佐南区1区156号線	1156A001	2	1	1	0	1	3	200	0	1	77
21101100020001072	A	安佐南区1区156号線	1156A002	2	1	1	0	1	3	200	0	1	72
22100100010000092	G	南2区43号線	2043G002	2	2	1	0	0	3	100	0	0	92
22100100010001067	G	南2区58号線	2058A001	2	2	1	0	0	3	100	0	1	67
21100100010000044	A	南2区58号線	2058A003	2	1	1	0	0	3	100	0	0	44
01100100010000000	A	南2区106号線	2106A001	0	1	1	0	0	3	100	0	0	0
11100100010000033	A	南2区132号線	2132A001	1	1	1	0	0	3	100	0	0	33
21101100010001074	A	安佐南区2区439号線	2439A001	2	1	1	0	1	3	100	0	1	74
12201100050000079	G	安佐南2区447号線	2447G001	1	2	2	0	1	3	500	0	0	79
22101100050001086	A	安佐南区2区533号線	2533A001	2	2	1	0	1	3	500	0	1	86
21101100050001078	A	安佐南2区545号線	2545A001	2	1	1	0	1	3	500	0	1	78
21100100010001055	A	南3区192号線	3192A001	2	1	1	0	0	3	100	0	1	55
21101100010001079	A	安佐南3区281号線	3281A001	2	1	1	0	1	3	100	0	1	79
02101101750000004	G	南3区中広宇品線	3E05G001	0	2	1	0	1	3	17500	0	0	4



〈表 10-2〉 対策優先度の並び替え

対策優先度の数値	順位	基礎情報		
		点検項目	路線名	施設管理番号
21101100050001086	1	A	安佐南区2区533号線	2533A001
21100100010001067	2	A	南2区58号線	2058A001
21100100010000092	3	G	南2区43号線	2043G002
20101100050001078	4	A	安佐南2区545号線	2545A001
20101100020001077	5	A	安佐南区1区156号線	1156A001
20101100020001072	6	A	安佐南区1区156号線	1156A002
20101100010001074	7	A	安佐南区2区439号線	2439A001
20101100010001079	8	A	安佐南3区281号線	3281A001
20100100010001055	9	A	南3区192号線	3192A001
20100100010000044	10	A	南2区58号線	2058A003
11201100050000079	11	G	安佐南2区447号線	2447G001
10100100010000033	12	A	南2区132号線	2132A001
01101101750000004	13	G	南3区中広宇品線	3E05G001
00100100010000000	14	A	南2区106号線	2106A001